

様式第2号（第3条、第7条及び第8条関係）

事業計画書（実績書）

令和5年3月31日

団体名 綾部市人権教育推進連絡協議会

事業の目的 (何のために行う事業なのか など、事業の趣旨や目的を記 入してください。)	日本国憲法に保障された基本的人権を基調とし、これにかかわる同 和問題をはじめとするさまざまな人権問題の解決を目指して全市民的 な人権教育を進めることを目的とする。
事業の名称	人権教育推進事業
事業費 (市補助金)	731,138 円 (324,000 円)
補助金の使途 (団体活動のどんな事業経費 に補助金が充当されるか記入 してください。)	同和問題をはじめとするさまざまな人権問題の解決のため、講演会 や啓発を実施。
事業実施期日	令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日
事業実施場所	綾部市内
事業の概要 (事業の実施方法、内容につ いて記入してください。)	◆全綾部市人権教育研究集会開催（11月20日） コンサート 4Disabilities 様 講演「人の世に熱と光を！」 清原 隆宣 様（西光寺住職） 参加人数 432人 ◆人権教育講演会（2月18日） 講演 「ひとりぼっちのいないまちづくり～高槻富田地区の取り組み～」 講師 岡本 工介 様 （（一社）タウンスペースWAKWAK業務執行理事兼事務局長） 参加人数 343人 ◆広報啓発紙「人推協だより」の発行（全戸配布） ◆その他 ・組織の拡大強化〔個人会員及び加入団体〕 ・啓発活動の充実 ・部落解放・人権政策確立に向けての連携強化
補助金の効果（成果） (計画書では期待できる効果 を、実績書では得られた成果 を記入してください。)	全市人研をはじめとする当協議会の取組により、各種団体でも積 極的な研修や啓発が推進され、多様な意識レベルが存在しているも の、差別解消に向けて大きく前進することが期待できた。

様式第4号（第3条及び第7条関係）

収支予算書（計算書）

令和5年3月31日

団体名 綾部市人権教育推進連絡協議会

（単位 円）

収入の部	区分	予算額	収入済額	明細
	市補助金	324,000円	324,000円	綾部市
	会費	367,000円	393,900円	個人会費 @1,000円×279口 団体会費 @300円×383口
	雑収入	0円	2円	預金利子
	繰越金	0円	220,531円	令和3年度からの繰越
	合計	691,000円	938,433円	
支出の部	区分	予算額	支出済額	明細
	旅費	1,000円	0円	
	通信事務費	25,000円	37,156円	郵便料
	消耗品費	30,000円	81,534円	PPC用紙、封筒等
	部会助成費	50,000円	50,000円	部会助成
	事業費	578,000円	550,148円	啓発事業 73,700円 全市人研 164,821円 人権教育講演会 98,320円 人推協だより 83,897円 リーダー研修会 9,410円 各地域啓発活動費 120,000円
	負担金	6,000円	6,000円	部落解放・人権政策確立要求 綾部実行委員会、市民憲章推 進協議会
	予備費	1,000円	6,300円	会議室使用料（総会）
合計	691,000円	731,138円		
差引	0円	207,295円		